

JAみねのぶ



JAみねのぶ祭
(峰延農産物検査所 8月30日)



稲刈り作業 角 強さん
(美唄市上美唄 9月16日)

- 発行日/平成27年10月1日/No.1362号
- 発行/峰延農業協同組合
 - 〒079-0192 美唄市字峰延37番地
 - Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793
 - ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>
- 編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

玄米ばら集出荷調製施設で 新米搬入始まる



搬入1番乗りの記念品を手渡される真野さん

農協管内の稻刈り作業は9月7日頃から始まりましたが雨天が多くて刈取りが進まず、玄米ばら集出荷調製施設は前年より8日遅い9月19日から受入を始めました。施設の搬入一番乗りは、豊葦4区の真野家光さんで「ななつぼし」3235kgを搬入しました。真野さんは本年産米の搬入一番乗りを記念して森川組合長から記念品が贈呈されました。

◆玄米ばら集出荷調製施設
(臨) TEL 0126-62-1788
◆JA営農販売課
TEL 0126-67-2334

日

-報徳-

9月臨時理事会の開催について
9月3日開催の臨時理事会において次の事項が決定されました。

◇付議事項◇

1. 平成27年産米概算金単価について

「天地、親子、夫婦、農業の道は両全の道であり、売つて喜び、買つて喜ぶ道こそわが教えである」

(わが道は全樂の道)

二宮翁のことばに、世界のうちで法則とすべきものは、天地の道と、親子の道と、夫婦の道と、農業の道との四つだ。これらの道はまことに両全なもの、完全なものであつて、すべてのことは、この四つを手本とすれば間違いない。天が生命の根元の徳を地にくだされるなら、地はこれを受けて万物に損得を忘れて、ひたすらその生長を楽しむし、子は育てられて父母を慕う。夫婦の間でもお互いに楽しみあつて子孫が相続する。農夫は勤労して植物の繁栄を楽しみ、草木はまたよろこんで繁茂する。みんな、ともどもに苦情がなくて、喜びばかりなのだ。さてそこで、この道に従うならば、商売のしかたは、売つて喜び買つて喜ぶようになるべきだ。売つて喜び買つて喜ばないのは道ではない。買つて喜び売つて喜ばないのも道ではない。また、貸借の道も同様に、借りて喜び貸して喜ぶようにするべきだ。借りて喜び貸して喜ばないのは道ではないし、貸して喜び借りて喜ばないのも道ではない。すべてそういうのだ。

わが教はこれを法としている。つまり、天地が万物を生々発展させる心を心とし、親子と夫婦との情にもとづいて、損得を度外において国民の潤いの拡大と土地の復興とを楽しむのであって、そうでなければ出来ない仕事なのだ。たとえば、無利息金貸付の道は、元金が増加するのを良しとせず、貸

付高の増加するのを良しとする。元金の増加を喜ぶのは欲であつて、貸付高の増加を喜ぶのが善の心なのだ。私がこの法を立てたいわれは、世間で金銀を貸した者が、催促を尽くしてから裁判に訴え、それでも取れない時になつて無利息年賦とするのが通常だが、この事態を貸さないうちから予測して、この法を立てたのだ。何事にも、どうのようになるのかと先を見越し、前もつて決めておくことが肝心だ。人は生まれれば必ず死ぬべきものだ。死ぬべきものだということを先に納得しておけば、生きているだけ毎日がもうけものだ。これがわが道の悟りなのだ。生まれたからには、死のあることを忘れるでない。夜が明けたら、暮れるということを忘れるでない。

(夜四二)

井澤 弘明さん (81歳) 9月17日 美唄市上美唄町南

おこやみ申し上げます

10月の農協常会は休会します

**J Aみねのぶ祭
(第25回農産物消費者交流会)
開催する**



開会の挨拶を述べる森川組合長

8月30日(日)、毎年恒例のJAみねのぶ祭(農産物消費者交流会)が峰樺3区にある農産物検査所で開催されました。この交流会はJAみねのぶをPRし生産者と消費者との交流の場にしようと開催を続け今年で25回目になります。

来場者はハスカップ狩りに訪れた消費者の皆さんに開催案内を郵送した他、JA組合員の皆さんにはファックスで周知し多くの方々が訪れていました。

森川組合長は開会挨拶の中で、本日の来場と峰延を愛して下さる



高橋美唄市長が訪れる

お礼を述べ、「色々と趣向を凝らしたイベントを用意しているので来場者全員の方に最後まで楽しんでいただきたい」と述べました。

朝取り野菜生産者の会、こだわり南瓜生産者の会、菊池農園、峰延ハスカップ生産組合、菜宝箱、峰延手打ちそば愛好会、プチBO X、きままな主婦の会、ヤコットの皆さんのが販売する地場農産物や加工品、手作りパンや雑貨の他、JA青年部の唐揚げ、ポプラ会のポテト・ワインナー、女性部のとりめし・綿菓子、JA生活店舗の飲み物コーナー、美唄やきとり「福よし」、かどやの米粉を使つたたこ焼き・ソフトクリームの各

店舗が午前10時5分に一斉にオープンしました。来場した皆さんは最初に地場農産物を買おうと各店に殺到し、その後はゆつくりと鳥やたこ焼き、唐揚げ、ビール等を楽しんでいました。

この日は快晴で気温が高く絶好のイベント日和で、特に生ビールやソフトクリームが飛びように売れていました。

先着500名限定のとりめしと手打ちそばの試食コーナーでは長い列にならないよう番号を区切つて渡していましたが、裏方の女性部と峰延手打ちそば愛好会の皆さんは早朝から汗だくで仕込みに追われていました。



新鮮野菜等の即売は大盛況



人気のイモ、玉ねぎの詰め放題

予定のスケジュールに沿って工夫を凝らしたイベントが次々と行われ、500円野菜詰め放題・枝豆しばりでは参加受付に100人ほどの行列が出来、開始後20分足らずで用意した玉葱、ジャガイモ、枝豆はなくなってしまいました。小学生以下の子供を対象にしたカボチャをボールに見立て転がしてペgettボトルのピンを倒すボーリングでは本格的な美しいフォームでカボチャを投じるお子さんがいて観戦の方々は驚いていました。

近隣のJA青年部対抗縄引き大会の予選が始まると会場の皆さんは迫力のある熱戦に入っています。参加チームは青年部チーム



とりめし・手打ちそばの試食

が、月形、いわみざわ、そらちなん、美唄、峰延の5チームに当JA職員チームが加わり全6チーム、優勝決定戦は空知南と美唄が戦い見事優勝したのがJA美唄チームで森川組合長から賞金が手渡されました。続いて行われたアームレスリングは来場者の中から腕力自慢8人がエントリーし、真剣勝負の大迫力でした。

毎年一番盛り上がる大bingo大会では、「ダイソン羽根のない扇風機」、「ヤマハ・フロントサラウンドシステム」、「レイコップ・布団用掃除機」、「コレルマシン・タープテント」、「パナソニック・ホームベーカリー」等の人気

J A組合員の皆さんも多くの来場し、米収穫前の晩夏のひと時を過ごしていました。閉会は、伊藤専務が来場のお礼と来年もお待ちしていますと述べ午後3時に予定通り閉会しました。



カボチャでボーリング



青年部の唐揚げ



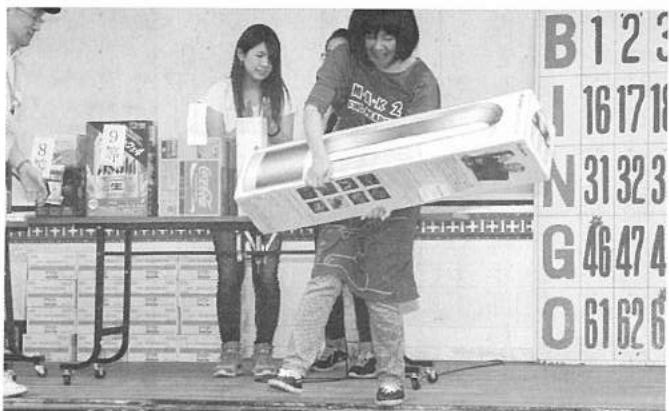
福よしのやきとり



青年部対抗綱引き大会(写真は当JA青年部)



女性部のとりめしとわたがし



大bingo大会で豪華商品ゲット



迫力のアームレスリング!

9月13日、中標津町商工会が主催する「第10回まちなか賑わい秋」で、中標津「まちなか賑わい秋の陣」で峰延産の新米販売

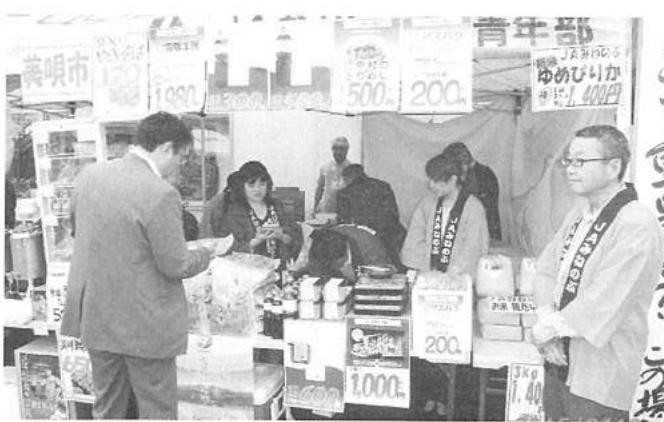


雑草取りが終わって挨拶をする岩間会長

JA役員OB11名と森川組合長、伊藤専務理事が30分ほどで雑草取りを終えました。JA役員OB11名と森川組合長、伊藤専務理事が30分ほどで雑草取りを終えました。

当JAは、森川組合長他3名の職員が参加し販売・PRに当たりました。

当JAは、森川組合長他3名の職員が参加し販売・PRに当たりました。中標津「まちなか賑わい秋の陣」に美唄市、JAみねのぶ、JAびばいが等が参加して、米、やきそば、とりめし等を販売していました。



新米ゆめぴりかを販売

小林篤一翁顕彰公園の雑草取りを行う

9月2日、JA役員OBで構成

する協栄会（岩間啓一会長）が小林篤一翁顕彰公園の雑草取りを行いました。

公園の雑草取りは6月16日に続いて本年2回目となりま

す。

J A役員OB11名と森川組合長、伊藤専務理事が30分ほどで雑草

取りを終えました。

税務署

相続税についてのお知らせ

平成27年1月から
相続税の基礎控除額等が変わりました。

【基礎控除額の計算】

【改正前】

$5,000\text{万円} + 1,000\text{万円} \times \text{法定相続人の数}$

【改正後】

$3,000\text{万円} + 600\text{万円} \times \text{法定相続人の数}$

※上記のほか、①相続税の最高税率の引上げ、②未成年者控除及び障害者控除の税額控除額の引上げ、③小規模宅地等の特例の適用対象となる宅地等の限度面積の拡大などの改正が行われています。

相続税・贈与税特集

国税庁ホームページでは、相続税等の関連情報を集約した「相続税・贈与税特集」ページを開設しています。

「相続税・贈与税特集」ページでは、「相続税の申告要否判定コーナー」を開設しているほか、相続税の仕組みを分かりやすく開設した「相続税のあらまし」なども掲載していますので、是非、ご覧ください。

【相続税・贈与税特集】

[\[http://www.nta.go.jp/souzoku-tokushu/\]](http://www.nta.go.jp/souzoku-tokushu/)

ホーム>税について調べる>パンフレット・手引き

>相続税・贈与税・事業承継税制関連情報

-食育-**峰延小・南美唄小が合同で
稲刈り・はさ掛け作業
体験を行う**

稻の刈り方を説明



怪我をしないように鎌を使う



9月14日、JA青年部（太田純慈部長）が中心になり食育事業の一環として、峰延小学校と南美唄小学校の2校合同で稲刈り、はさ掛け作業体験が行われました。参加した生徒は2校合わせて18名（うち峰延小学校6名）で、指導役としてJAの青年部員8名、女性部員3名が参加しました。圃場では沼田昌樹（拓北）さんの圃場で5月28日に田植体験で生徒が植えた「ななつぼし」。例年通り青年

部員と女性部員が、稲刈り作業、稲を束ねる作業、ハサ掛け作業を慣れない鎌を使って稲刈りをするので怪我をしないようにと繰り返し言つたからなのか、生徒たちは緊張した面持ちで鎌を使つていました。稻束を作る作業はコツが必要なため、青年部員や女性部員に何度も習つっていました。

作業体験が終わつて両校の代表が指導役の青年部・女性部の皆さんにお礼を述べ、感想では稻刈りは慣れると楽しかつたが、稻束の縛り方が難しいと述べていました。



はさ掛け

◇ 税務署から資産税に関する個別相談のご案内 ◇

資産税（譲渡所得、相続税、贈与税）に関する相談で関係書類や事実関係など、具体的な内容を確認する必要がある「個別相談」は、事前に電話で相談日時を予約する「事前予約」をお願いします。

本年10月から12月の相談日は、次のとおりです。

【個別相談日程】

平成27年10月8日（木）	平成27年10月22日（木）
平成27年11月5日（木）	平成27年11月19日（木）
平成27年12月10日（木）	平成27年12月24日（木）

【予約方法】**○個別相談の予約**

岩見沢税務署（0126-22-0810）音声案内「2」

○一般相談

電話相談センター（0126-22-0810）音声案内「1」

岩見沢税務署（代表☎ 0126-22-0810）



田中 均さん 66歳
岩見沢在住

員を採用しました。

陸上自衛隊退職後にJAいわみざわ共済課で事故処理を約10年間担当した経験があります。9月24日から勤務していますのでよろしくお願いいたします。

職員の採用

金融課の共済事故処理担当の職

II 職員の退職 II

販売企画課に勤務の長谷部裕子さんが、9月30日付で退職しました。平成23年3月に酪農学園大学環境システム学部生命環境学科を卒業し同年4月に当JAに採用になりました。その後、金融部融資課を経て販売企画課に配置され主に朝取り野菜を担当していました。

4年6ヶ月の間、一生懸命に勤務いただき、ご労苦に感謝すると共にご健勝で過ごされますようご祈念いたします。

改正農協法成立60年ぶりの農協制度改革

全国農業協同組合中央会（JA全中）の権限縮小など、農協組織を約60年ぶりに抜本改革する改正農協法が8月28日に参院本会議で自民、公明両党などの賛成多数で成立しました。施行は平成28年4月1日。

改正法では、全国に約700ある地域農協に対してJA全中による監査・指導権をなくすことでのJA全中の影響力が弱まり地域農協の自由な経済活動を促進すること

～空知総合振興局・空知農業改良普及センターから研修会のお知らせ～

「農業者・農業法人の雇用管理能力向上研修会」を開催します

空知総合振興局及び空知農業改良普及センターでは、雇用者を抱える農場の魅力ある職場づくりを目指し、雇用環境整備のポイントや雇用主（農業法人・農家）と労働者の間のトラブルを未然に防ぐための労働保障や社会保障制度を学べる研修会を開催します。

これを機会に魅力ある職場づくりを通じて優秀な人材を確保していきましょう。ぜひ、ご参加ください。

日 会 主 講
時：平成27年11月5日（木）13時30分～16時35分（受付13時00分～）
場：空知総合振興局4階講堂（岩見沢市8条西5丁目）
催：空知総合振興局・空知農業改良普及センター
演：

- ・「農業における人材マネジメントのポイントと労務管理」
講師 札幌パブリックサービス株式会社 営業第五課長 菅野政美氏
- ・「雇用する人、される人を守る、知っ得な制度」
講師 空知農業改良普及センター北空知支所 専門普及指導員 本田陽美子氏

対象者：
雇用を抱える農業者、農業生産法人、女性農業者、市町・農協等関係者
申込期限：係職員等
参加料：平成27年10月16日（金）
無料

お申込み・お問い合わせ：空知総合振興局産業振興部農務課（担当：橋、梅田）

電話 0126-20-0081、Fax 0126-22-1099

*空知総合振興局農務課ホームページに研修会パンフレットを掲載しています。

JA配置薬からのお知らせ

新発売

黒しょうが

21世紀®

大阪府知財顕彰事業
グランプリ受賞!!

株式会社ア・ファーマ近代は、大阪府で大学等の研究機関の特許権を活用した企業に対し、研究や社会貢献等を評価し、表彰する事業が行われています。

当社は、2013年度のグランプリ企業に選ばれました。



希望小売価格 6,000円（税抜）

価格 **4,600円（税抜）**

近畿大学薬学部薬用資源学研究室の研究成果・知的財産から生み出された「近大サブリ」です。

商品のお求め、お問い合わせは

JA配置薬推進員 三浦 真希子 までお願いします

とを目指すというもので、JA全中を一般社団法人に移行させることなどが盛り込まれています。地域農協には、平成31年9月末までにJA全中に変わって公認会計士による監査の実施が義務付けられ

ます。
併せて、農業委員会法も改正され、市町村の農地利用の認可事務などをを行う農業委員会制度を見直し、農業委員の選出方法を従来の選挙と団体推薦から市町村長の任

命制に変えることが盛り込まれています。
今回の改正では、准組合員の利用制限と全農の株式会社化は見られました。

営農技術情報

水稻

1 稲ワラの処理

圃場の乾燥促進のためにも、出来るだけ早い時期に集積・搬出し、堆肥化して資源を有効活用しましょう。また、すき込みを実施する場合は、排水良好な圃場において、ワラに水分が十分ある早い時期にすき込むのが理想です。

排水不良田へのすき込みはワキの

発生を助長するばかりでなく、品質低下や精米蛋白の上昇など弊害を招きます。

2 圃場の乾燥化

① 溝切り・溝掘り

圃場の畦畔沿いや圃場内に、排水の難易に応じて5~10m間隔で作溝し、排水口から明きよ排水に落とします。排水口は数カ所増やすと効果的です。

② 心土破碎

深さは40~50cm程度、間隔2~

5m、既設暗きよと交差する形で施工します。

3 畦の補修

冷害危険期に深水管理を確実に行うためには、30cm以上の畦の高さが必要です。高さ・強度が不十分な圃

場は、かさ上げや畦塗り機などによる畦の補修で畦畔漏水を軽減します。

4 土壤診断の実施

次年度の稻作りのために、秋のうちに本田及び苗床の土壤診断を実施しましょう。

特に激しく倒伏した圃場や育苗障害が出た圃場では、早めに土壤診断を行い、本年中に必要な対策をとりましよう。

畑作

1 秋播き小麦

① 雜草対策

近年、難防除広葉雑草が秋に発生し、越冬する事例が多くなっています。播種後の土壤処理後にも雑草茎葉散布を実施しましょう。(表1)

② 雪腐病対策

きたほなみは越冬前に2葉以上となっている丈夫な茎が良穂をつけます。越冬前の茎を守るためにも雪腐病対策は必ず実施しましょう。

① 排水対策

雪腐病は、排水不良畑で発生が多く、積雪期間が長いと被害を助長します。

融雪水が速やかに圃場の外へ排出されることが大切です。

明渠の深さが十分確保されている圃

か確認し、根雪前に排水対策を実施してください。

(2) 防除

雪腐病の防除は、根雪直前の薬剤散布が最も有効ですが、散布方法により散布可能な時期が変わります。

(表2参照)

天候や作業性などを考慮し、確実に防除を実施しましょう。

2 春播き小麦(初冬播き)

① 土壤改良

(1) pHの矯正

pHの低い圃場では石灰質資材で5.5~6.0を目指し矯正してください。

(2) 排水対策

排水不良畑では、越冬後の融雪水の滯水により出芽不良等の被害を受ける恐れがあります。排水を良くするためには秋播き小麦と同様にサブソイラ等による心土破碎や、明渠整備などの対策を行いましょう。

② 耕起・碎土

圃場条件の良い時期に耕起・碎土・整地を済ませましょう。

③ 播種の早限

「はるきらり」:11月7日頃

「春よ恋」:10月30日

10a当たり18~20kgを目安とし

⑤ 施肥

越冬前は無肥料又はリン酸のみを

施用し、融雪直後に追肥を行つてください。

3 大豆

① 収穫について

収穫適期は子実水分20%以下、茎水分55%以下が目安です。

また、収穫作業は汚粒の発生割合の少ない午前11時~午後3時頃に行いましょう。

④ 施肥

越冬前は無肥料又はリン酸のみを

施用し、融雪直後に追肥を行つてください。

表1 茎葉散布が可能な秋小麦の除草剤

薬剤名	10a当たり使用量	使用時期	使用回数	主な対象雑草
エコパートフロアブル	50~100ml	小麦2~4葉期	2回以内	ハコベ、ナズナ、スカシタゴボウ、ナタネタビラコ、イヌカミツレ

表2 秋小麦雪腐病防除薬剤(スプレイヤー)

散布時期	薬剤名	使用倍率	10a散布液量	対象病害
10月26日~11月5日	フロンサイドSC	1000倍	100L	雪腐黒色小粒菌核病、雪腐大粒菌核病、紅色雪腐病
	ランマンフロアブル	1000倍	100L	褐色雪腐病

表3 秋小麦雪腐病防除薬剤(無人ヘリ)

散布時期	薬剤名	使用倍率	10a散布液量	対象病害
11月5日頃	モンカットペフランフロアブル	4倍	0.8L	雪腐小粒菌核病、紅色雪腐病
	ランマンフロアブル	8倍	0.8L	褐色雪腐病